

# 平成19年度 関東高等学校女子バスケットボール大会

平成19年6月9日(土)

【女子】1回戦 鐘山スポーツセンター総合体育館 Dコート 第2試合

県立荏田(神奈川)	96	$\left. \begin{array}{l} 28 - 9 \\ 24 - 18 \\ 24 - 11 \\ 20 - 18 \\ \dots \end{array} \right\} 56$	高崎経済大学附属(群馬)
-----------	----	--	--------------

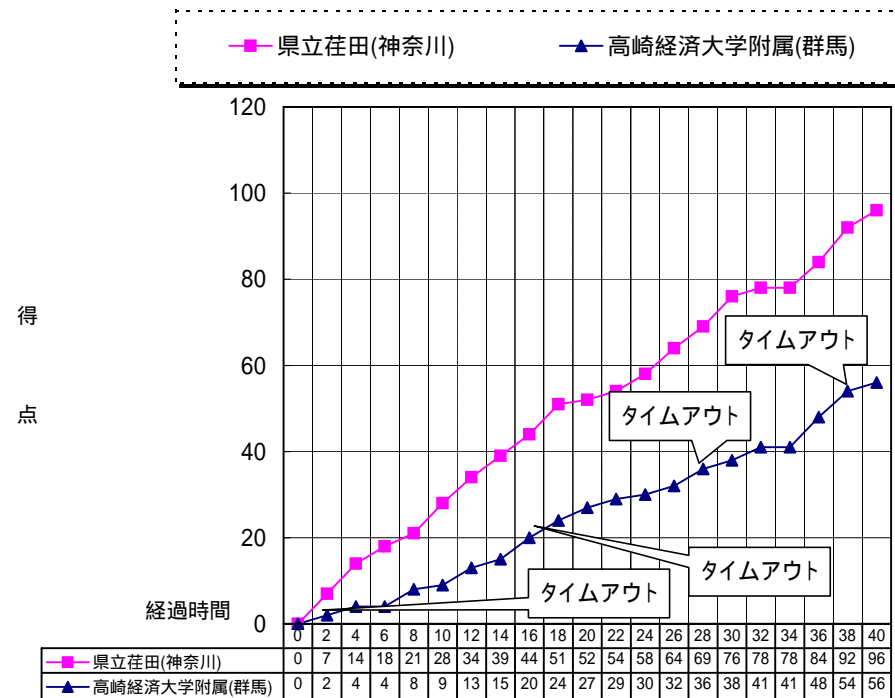
県立荏田(神奈川)		コーチ 講 武 達 雄														
番号	氏 名	得 点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターン
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		DF	OF	計				
4*	下野 未来	10	0	2	4	7	2	5	3	3	2	5	2	1	1	0
5	山本 尚美	13	2	5	1	1	5	6	0	0	2	2	2	3	0	0
6*	西山 朋見	5	1	2	1	4	0	0	2	1	0	1	1	3	0	1
7	黒川 マヤ	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	1	2	0	0
8*	門脇 萌乃	10	0	1	4	5	2	4	1	3	1	4	0	1	0	1
9	山室 玲華	12	2	2	3	4	0	0	0	2	0	2	1	0	0	1
10	山口 満里奈	2	0	0	0	2	2	4	1	1	0	1	0	0	1	0
11	下里 弓恵	2	0	0	1	2	0	0	0	2	1	3	0	1	0	0
12	原田 裕佳	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
13	黒川 優花	3	1	2	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	0	0
14	服部 はづき	6	0	0	2	5	2	4	1	0	0	0	1	1	0	0
15*	坂田 愛美	2	0	0	1	3	0	2	4	3	2	5	3	0	0	2
16	早川 優生	8	0	0	3	7	2	3	1	4	0	4	2	2	0	2
17*	番園 ゆり子	21	0	0	7	13	7	8	2	3	3	6	1	3	1	1
18	下野 緑香	2	0	0	0	1	2	6	1	1	2	3	1	1	0	0
チーム																
		96	6	17	27	56	24	42	18	30	16	46	17	19	3	13

\*:スターティングメンバー 確率 35.3% 48.2% 57.1%

高崎経済大学附属(群馬)		コーチ 八 木 隆 雅														
番号	氏 名	得 点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターン
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		DF	OF	計				
4*	町田 沙耶香	10	0	3	4	7	2	4	3	0	0	0	1	0	0	5
5	井野 美咲	13	2	3	1	4	5	6	2	3	0	3	2	0	0	3
6	新井 静香	2	0	0	1	3	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
7*	中島 美祐	6	0	1	3	4	0	0	5	2	2	4	1	0	0	1
8	小川 裕可	4	0	0	2	6	0	0	3	1	1	2	0	0	0	3
9	片桐 菜摘															
10*	田口 千尋	7	0	0	3	11	1	1	5	2	1	3	0	1	1	4
11*	目崎 優花	1	0	1	0	1	1	2	1	2	0	2	3	0	0	2
12*	阿久澤 温	7	1	6	2	4	0	0	5	6	1	7	0	1	0	6
13	菊 部 りえ	4	0	0	1	3	2	2	1	0	0	0	1	1	0	2
14	北林 由花															
15	阿部 奈津美	2	0	0	0	4	2	4	5	2	3	5	0	0	0	2
16	福田 果央															
17	赤石 実香															
18	薄浅 未来															
チーム		0								2		2				2
		56	3	14	17	47	13	19	30	21	8	29	8	3	1	30

\*:スターティングメンバー 確率 21.4% 36.2% 68.4%

## 2分毎による得点の推移



## 戦評

1Q、高崎経済のハーフコートマンツーマンに対し、荏田は激しいオールコートマンツーマンで高経のボールコントロールを揺さぶり、得点チャンスをつかむ。荏田、番園のゴール下リバウンドからのシュートやバスケットカウントなどで10-4となり、高経は開始2分でタイムアウトを取る。しかしその後も荏田は、門脇のドライブシュートなどで点を重ね、28-9で1Qを終了。2Q、高経は、ゴール下シュートに対する荏田の選手のファウルからフリースローチャンスを得るも、オフェンスの糸口がつかめず苦戦を強いられる。対する荏田は、ローポストを基点としたスクリーンモーションからスペースをうまく作り出し、下野のアウトサイドシュートや、山本の3Pシュートなど、タイミングよくシュートを沈め、52-27とリードを大きく保って前半終了。3Q、何とか応戦したい高経は、町田や、阿久澤の3Pで得点を縮めたいところだが決まらず、逆に荏田のディフェンスリバウンドからのスピーディーな速攻に対し、ゴール下でファウルを犯し、フリースローチャンスを与えてしまう。荏田は選手交代をうまく行いながら76-38と高経の攻撃を11点に抑えた。4Q、高経は、井野が立ち上がりドライブシュートや3Pで気を吐くが、残り5分で、インサイド阿部が退場。荏田はそのまま最後までオールコートディフェンスのプレッシャーを弱めず、選手全員が出場を果たすチームバスケットを展開。96-56と力の差を見せつけて完勝した。

長身ながらスティールやルーズボールにも絡む 番園の気迫が光った。

主 審 萩原 章司 (山梨)

副 審 日向 美奈 (山梨)

記入者 植松 光和 (高体連)